

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	小田原養護学校湯河原・真鶴方面分教室	階数	地上2F
建設地	神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目21-3他	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,700時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2019年2月1日
敷地面積	2,479 m <sup>2</sup>	作成者	(株)洋建築企画
建築面積	1,167 m <sup>2</sup>	確認日	2019年2月20日
延床面積	2,048 m <sup>2</sup>	確認者	(株)洋建築企画



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

環境品質 (S) vs 環境負荷 (L)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

**標準計算**

① 参照値: 100%  
② 建築物の取組み: 90%  
③ 上記+②以外のオンサイト手法: 90%  
④ 上記+オフサイト手法: 90%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.2  
Q2 サービス性能: 3.3  
Q3 室外環境(敷地内): 3.8  
LR1 エネルギー: 3.5  
LR2 資源・マテリアル: 3.4  
LR3 敷地外環境: 3.1

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

音環境: 3.0, 温熱環境: 3.0, 光・視環境: 3.3, 空気環境: 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

機能性: 3.3, 耐用性・信頼性: 3.5, 対応性・更新性: 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.8

生物環境: 3.0, まちなみ・景観: 5.0, 地域性・アメニティ: 3.0

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

建物外皮の熱負荷自然エネルギー: 5.0, 設備システム効率化効率的運用: 3.0, 3.3, 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

水資源保護: 3.4, 非再生材料の使用削減: 3.7, 汚染物質回避: 2.9

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化への配慮: 3.3, 地域環境への配慮: 3.0, 周辺環境への配慮: 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 小田原養護学校の分教室を湯河原町に新築する。		
<b>Q1 室内環境</b> 屋光率は2.5%以上である。内装仕上げ材料にF☆☆☆☆を全面的に使用する。	<b>Q2 サービス性能</b> 内装仕上げに防汚性の高い材料を使用している。構造体Ⅱ類の仕様なので重要度係数=1.25である。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 古くからの温泉保養地のイメージに沿って木格子(木目調ルーバー)を強調した外観とする。又、低層の建物として周囲の住宅街の景観と調和するようにする。地域の既存植生の合わせた植栽計画とする。
<b>LR1 エネルギー</b> 高効率の電気設備機器(LED照明器具)を使用する。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> P R T R法に該当しない建材種別が1つある	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> は排出率=90%となっている。砂塵のたたないゴムチップ舗装としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される